

SHIMANE KYOUKOUKAITHOU

平成27年度

島根
教弘
会報
vol.3



「薔薇」

益田市立中西中学校 名和川泰子さん 提供

公益財団法人 日本教育公務員弘済会島根支部
株式会社 島根教弘

退職後も新たな分野で心豊かに過ごす



元島根県教育公務員弘済会理事長
島 崎 美 德

急速な少子高齢化を迎えてい日本は、生産年齢といわれる15歳から64歳までの人口割合が急低下傾向にあり、政府は「一億総活躍社会」を目指す政策を進めようとしています。

65歳を過ぎた高齢者もしっかりと働けと言うことではなく、一人ひとりが様々な分野で、様々な立場でやりがいや生きがいを感じながら生き生きと生活することだと理解しています。

島根教弘会員の皆様の中にも定年退職後に、高齢者だからこそ出来る活動があるはずだと、身近にある福祉施設で俳句や書道、合唱等を入所者の皆さんと一緒に楽しんでおられる方々を拝見します。学校や公民館でも子供への読み聞かせ活動や合唱の指導で地域に貢献されている方々が沢山おいでです。

私も島根教弘役員退任後、先輩・同僚に刺激を受け、地区的民生委員・児童委員を引き受けました。活動の範囲は、身近な場所なのですが毎日が新しい出会いと新しい発見の連続です。また、松江市内の民児協に携わる委員の中に、知人・友人の多いことにもびっくりします。

私は、民生児童委員の他に、古里・知夫の観光大使を仰せつかっています。知夫村も私が小・中学生の頃は賑やかな島だったと記憶していますが、今は、人口600人をきる島です。

隠岐諸島は、隠岐世界ジオパークに認定されて有名になっていますが、知夫村だけは別で観光客も少なくて残念に思っています。

そんな折、知夫の観光大使の話が飛び込んできました。

些かなりとも村の振興にお役に立つのであればと、敢えて引き受けました。

私が日教弘の監事を退任した平成22年夏、監事仲間3人（当時の栃木、岩手、徳島の各支部長様）の強い希望で隠岐・知夫の旅をしたことがあります。「ホテル知夫の里」で1泊し、地球の鼓動が聞こえると言われる赤壁を見て、海の青さと断崖の赤色のコントラストに感動し、島前の島々を一望できる展望台では隠岐世界ジオパークの一端が理解できた旅となりました。

知夫観光大使に就任以降、「何もない島・知夫村」と、自虐的な言葉を使ってPRし、知夫旅行を勧めていますが実際に行った方を残念ながら知りません。

一昨年の夏、隠岐高校の同級生6名で知夫観光を実施しました。島の主な観光ポイントをホテルの車で案内してもらったり、夕食は「どっさり料理」と島の人との知夫訛り



での会話に感動したりで、大喜びの旅でした。

貴重な紙面をお借りして知夫のPRをさせてもらいましたが、どうかご容赦いただきまして、隠岐・知夫へ行って本物の知夫に会ってください。

今では、知夫港の待合室に「知夫には本物がある。」のポスターを貼って、観光客をお迎えしています。

私が、言うまでもなく現役の皆様は退職後の過ごし方、貰える年金のことを考える余裕などなく、目の前の職務に懸命の時です。退職者が新たな場所で新たな出会いの中で、元気に生き生きと活動していることが、現役の皆様方が退職後を安心して迎えられことに繋がると信じています。

そんな、「一億総活躍社会」の実現を期待します。

(掲載の写真は知夫村観光振興課提供によります。)



島根の子どもたちの絵が載った 「島根県教育カレンダー」で、教室を飾りましょう!

本年度、島根支部は創立60周年を迎え、記念事業として、幼児・児童生徒を対象とした「島根県教育カレンダー絵画コンクール」を実施したところ、「わたしの好きなふるさと島根」を描いた合計1,963点の応募をいただきました。ありがとうございました。

特選の受賞者と保護者の皆さん等の出席を得て、平成28年2月26日にサンラポーむらくもで表彰式を実施しました。



表彰式後には、出席者全員で懇談会を行いました。

表彰式では、緊張した面持ちの皆さんも、懇談会で審査委員から、カレンダーの各月ごとに一人ずつそれぞれの絵の良さを褒められると、大変うれしそうでした。

保護者の皆さんなどにも多数参加いただき、和やかな懇談会になりました。

特選12点と入選24点を載せた「島根県教育カレンダー」を、県内の各幼稚園・こども園、学校等へ贈呈しました。

なお、特選者には賞状・盾・副賞を、入選者には賞状・副賞を、応募者全員に参加賞を贈呈しました。



県内の教育関係者の審査委員により審査しました。

<特選受賞の皆さん：12名>

松江市立大庭幼稚園	年長	須山泰聖	出雲市立大社小学校	4年	桑本祥太朗
松江市立生馬幼稚園	年長	福田悠晟	浜田市立石見小学校	4年	近堂哲也
松江市立恵曇幼稚園	年長	網尾徳夢	出雲市立平田中学校	1年	錦織湧大
出雲市立湖陵小学校	1年	兒玉音和	雲南市立吉田中学校	3年	川本栞
浜田市立国府小学校	1年	櫻井楓馬	益田東高等学校	2年	田中志穂
大田市立高山小学校	1年	益田嘉壱	島根県立浜田養護学校	小学部5年	仁科海人

<入選受賞の皆さん：24名>

松江市立恵曇幼稚園	年少	川上菜々子	浜田市立石見小学校	5年	永見和花
松江市立幼保園のぎ	年少	嶋田沙結	松江市立揖屋小学校	6年	野津真聖
松江市立生馬幼稚園	年中	石塚琉斗	出雲市立大社小学校	6年	古川久留美
松江市立生馬幼稚園	年長	山本惇仁	浜田市立国府小学校	6年	郷原安賢
出雲市立湖陵小学校	2年	中尾柑菜	大田市立高山小学校	6年	田邊結奈
出雲市立大社小学校	2年	長島昊太郎	松江市立第二中学校	2年	梅野和音
浜田市立石見小学校	2年	松本和	出雲市立平田中学校	2年	野津僚祐
大田市立池田小学校	2年	大谷海心	雲南市立吉田中学校	2年	勝部愛梨
出雲市立塩津小学校	3年	大櫛浩則	雲南市立吉田中学校	2年	山田琴水
出雲市立大社小学校	3年	山崎大地	雲南市立吉田中学校	2年	小柳諒真
松江市立母衣小学校	4年	須田圭一	島根県立松江北高等学校	3年	上田知幸
松江市立乃木小学校	5年	坂本くるみ	島根県立石見養護学校	中学部2年	片山佑輝

<応募いただいた学校・園：69校・園>

幼稚園・こども園等

松江市立竹矢幼稚園
松江市立大庭幼稚園
松江市立生馬幼稚園
松江市立恵曇幼稚園
松江市立佐太幼稚園
松江市立大谷幼稚園
松江市立幼保園のぎ
雲南市立加茂幼稚園
浜田市立美川幼稚園
江津市立江津幼稚園

小学校

松江市立母衣小学校
松江市立城北小学校
松江市立川津小学校
松江市立法吉小学校
松江市立乃木小学校
松江市立持田小学校
松江市立八雲小学校

松江市立揖屋小学校

安来市立社日小学校
安来市立広瀬小学校
出雲市立高松小学校
出雲市立北陽小学校
出雲市立檜山小学校
出雲市立東小学校
出雲市立塩津小学校
出雲市立須佐小学校
出雲市立岐久小学校
出雲市立湖陵小学校
出雲市立大社小学校
出雲市立荒木小学校
浜田市立石見小学校
浜田市立長浜小学校
浜田市立国府小学校
浜田市立今福小学校
浜田市立今市小学校
浜田市立弥栄小学校
大田市立静間小学校

大田市立久手小学校

大田市立池田小学校
大田市立大森小学校
大田市立高山小学校
江津市立渡津小学校
江津市立津宮小学校
江津市立桜江小学校
益田市立吉田小学校
津和野町立青原小学校
吉賀町立朝倉小学校

中学校

松江市立第一中学校
松江市立第二中学校
松江市立第三中学校
安来市立第一中学校
出雲市立第二中学校
出雲市立第三中学校
浜田市立平田中学校

出雲市立斐川西中学校

雲南市立加茂中学校
雲南市立吉田中学校
浜田市立旭中学校
浜田市立弥栄中学校
浜田市立三隅中学校
江津市立江津中学校
隠岐の島町立西郷中学校

高等学校

島根県立松江北高等学校
島根県立出雲商業高等学校
島根県立大田高等学校
益田東高等学校

特別支援学校

島根県立石見養護学校
島根県立浜田養護学校
島根県立益田養護学校

平成28年度 教育振興事業募集のお知らせ

平成28年度の事業の主な内容は次の通りです。詳細は、来年度作成する要項等で確認してください。

■ 教育実践研究論文の募集

- 募集部門 学校部門（教育研究団体を含む）、個人部門（研究グループを含む）
- 内 容 「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という立場のものであれば、その他は自由
- 募集締め切り 5月31日
- 審査のうえ研究助成金、さらに優秀な作品には賞金を贈ります。

■ 教育研究助成事業（奨励金）の募集

○給付の対象

都道府県・全国レベルでの社会・教育・文化の向上発展に寄与する有益な研究・活動で、学校教育、社会教育など広く教育研究・活動分野を対象とする。例えば、中国大会以上程度の研究大会等。
ただし、原則として、この奨励金の給付を受けて4年を経過しないものは給付対象としない。

○給付の内容

1件当たり10万円以上50万円以内（ただし、研究・活動総予算の2分の1を上限）

■ 教育文化事業（助成金給付）の募集

○給付の対象

島根県内の教育文化の充実に寄与する有益な事業で、不特定多数の者を対象とした、教育文化について理解を広めたり深めたりする事業。例えば、講演会、シンポジウムの実施、啓発のための冊子の刊行等。ただし、この助成金の給付を受けて2年を経過しないものは給付対象としない。

○給付の内容

1件当たり10万円以上50万円以内（ただし、研究・活動総予算の2分の1を上限）

■ 教育文化事業（学校教育活動助成）の募集

○給付の対象

学校教育の充実・発展に寄与する有益な活動で、島根県内の児童・生徒を直接対象とした活動とする。

○助成の内容

総額100万円以内とし、助成金の他、活動に必要な用品等（例えば、活動に必要な学習教材や活動への参加賞等）も助成することができる。

■ 平成27年度「しまね数リンピック」が行われました。

平成27年度の教育文化事業（学校教育活動）のうち1,062名の小中学生が参加した「しまね数リンピック」の様子を紹介します。思考することの良さや楽しさを味わうことで、「難しく解けなかったが、なぜか楽しい」などの感想が寄せられたそうです。今後とも算数・数学を発展的に学ぼうとする意欲と感性豊かな児童生徒の皆さんが多く育つことを期待しています。

なお、島根支部からは、最優秀・優秀賞の皆さんへのメダル、参加賞（缶バッジ、クリアファイル）を助成しました。



出雲市立浜山中学校における表彰の様子

■ 教育文化事業（島根県教育カレンダー絵画コンクール）の募集

本支部では、平成27年度に創立60周年を記念し、教育文化事業の一環として、幼児・児童生徒を対象とした絵画コンクールを実施し、優秀作品を掲載した島根県教育カレンダーを作成して、県内の各幼稚園・各学校・教育機関に贈呈しました。

平成28年度も引き続きこの事業を実施しますので、多数の応募をお待ちしています。

Q & A コーナー

Q1 新教弘保険(集団契約特約付勤労保険)について教えてください。

A 低廉な保険料と公益事業

集団契約特約が付加されていますので、低廉な保険料での死亡・高度障害保障を特徴としています。割安な保険料で安心・充実の保障が準備できます。

また、「契約者配当金」を原資として「最終受益者は子どもたち」の理念の下、教育振興や福祉に役立てています。

A 教弘会員の特典

教弘保険加入の教弘会員には、各種祝金（結婚・出産・永年健康・満口）、各種見舞金、指定宿泊施設利用補助など様々な会員特典があります。

また、退職後はたくさんの「友の会」の事業に参加でき、特に人間ドック補助が大変好評です。

さらに、日教弘本部が行う各種特典もあります。

A 一律の保険料

教職員の皆様ご自身の安心、教職員の皆様相互の支えあい、そして公益事業による助け合いを目的として開発された教職員だけが加入できる生命保険です。性別・年齢に関係なく保険料は一律です。

退職後も現職の方と全く同じ保険料で65歳まで継続することができます。

A 保障の充実

「一生涯の保障と老後の楽しみを兼ね備えた保険」、「短期の入院にも手厚い保障の保険」、「一生涯の保障と介護に備えた保険」、「人生のさまざまなりスクに対応する保険」で、さらに保障が充実できます。

Q2 教弘会員になるには、どのようにすればよいのですか？

A 会員になるには、公益財団法人日本教育公務員弘済会の趣旨に賛同された方で、「会員加入申込書」にてご加入いただきます。ただし、特典を利用できるのは教弘保険に加入された方々で、特典によっては正会員（6口以上加入者）だけのものもあります。

詳しくは、共済事業（提携保険事業）提携会社ジブラルタ生命のLC（ライフプラン・コンサルタント）にお問い合わせの上、「保険設計書（契約概要）」および「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

LCさんの声

一方、私の二十二年間の仕事の中でも、辛い事もありました。友達が七年前に大腸ガンを患いました。入退院を繰り返し五年間の闘病の甲斐もなく他界されました。その時は精神的に落ち込んでしまいました。夜になると涙が止まらなかつた事を覚えています。それからある日、保険金をお支払いしてもらいました。それからある日、保険金のお支払いを受けました。その後、保険金の支払いが大変助かりました」という言葉を頂けました。

話になつた教職員の皆様をはじめ、一人でも多くの先生方に教弘保険の良さを知つて頂き、「最適な保障」と「最良のサービス」を提供して参ります。



ジブラルタ生命保険
益田営業所 田原礼子

新しい年を迎えて

早春の候、教職員の皆様には、益々ご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

平素は、教弘保険に対して格別なご理解とご協力を賜り深く感謝しております。

ご退職予定の皆様へ

教弘保険の満期は65歳です。満期まで是非ご継続いただき
「島根教弘友の会」に正会員としてご加入ください。

ご退職後の教弘保険について

教弘保険の満期は65歳です。ただし、退職されると保険料の支払い方法が変わり、給与の源泉徴収から金融機関口座のお支払いに変わります。また、65歳までの一括払いにされると、前納割引があります。

65歳の満期後の 教弘保険について

新教弘保険K型に加入できます。この場合、健康状態のいかんにかかわらず、既加入の保険金額の範囲内で加入でき、80歳まで継続できます。ただし、友の会会員資格は75歳までです。

ご退職後も 教弘保険で

教弘保険の手続きは、ジブラルタ生命のLCにお問い合わせください。

ジブラルタ生命保険(株) お問い合わせ先

○松江支社 〒690-0007 松江市御手船町553-6 0852-59-5571	○出雲営業所 〒693-0011 出雲市大津町1127-27 0853-21-2015
○松江第一営業所 〒690-0007 松江市御手船町553-6 0852-59-5571	○浜田営業所 〒697-0026 浜田市田町113-2 0855-22-1703
○松江第二営業所 〒690-0007 松江市御手船町553-6 0852-59-5571	○益田営業所 〒698-0026 益田市あけぼの本町9-4 0856-31-1510
○松江第三営業所 〒690-0007 松江市御手船町553-6 0852-59-5571	○ジブラルタ生命保険(株)教職員専用ダイヤル 0120-37-9419

損害保険事業

(左) 教職員のみなさま専用の保険

教弘まなびや スーパーPLAN

教職員賠償責任保険 + 教職員総合保険



加入対象: 公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

- 公立学校の教職員
- 私立学校および私立学校の教職員

・校長先生・教師先生・教諭・講師等
・事務職員・用務員

【注意】大学の医学部、歯学部、薬学部、看護学部等の医師、歯科医師、看護師、薬剤師の育成目的とする学校に所属する教職員の方および、教育委員会・教育事務所の職員の方については、加入できません。

平成27年度募集 中途加入のご案内

満期: 平成28年

8月1日午後4時まで

加入依頼日の属する月の
翌月1日前午前0時から
平成28年8月1日午後4時まで



公益財団法人 日本教育公務員弘済会
日本教育公務員弘済会 検索
www.nikkoyo.or.jp

教職員業務中の賠償責任について補償

(※1) 教職員総合保険では業務をいいます。

① **遡及補償** 初年度加入日より前に行なった行為に起因する請求も補償

ただし、保険期間の初日より前に提起された請求および保険期間の初日において請求がなされるおそれがある状況で被保険者が知っていた場合はお支払い対象外(教職員賠償責任保険)

② **延長補償** 教職員をやめた後になされた請求についても**5年間補償** (教職員賠償責任保険)
※ただし、保険期間末日までに脱退された場合を除きます。

③ **初期対応費用も補償**
身体障害を被った被害者への見舞金等

④ **教職員個人の争訟費用(弁護士費用等)及び損害賠償金を補償**
支払限度額: 対人・対物1億円^(※2)、その他の事故で5,000万円補償

(※2) 対人・対物については、教職員総合保険と教職員賠償責任保険の支払限度額を合算して表記しています。お支払方法等について詳しくはパンフレットにてご確認下さい。

先生方の「安心」を、しっかり支える保険です。
業務中、日常の様々なトラブルから教職員のみなさまをお守りします。
傷害事故については他の生命保険・共済の給付に關係なく、保険金をお支払います。

教職員専用の充実した補償内容です。 今すぐ、お申し込みを。

このご案内は、「教職員賠償責任保険」「教職員総合保険」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険株におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

平成27年8月作成 承認番号15-T03010

奨学生募集のお知らせ

平成28年度 貸与奨学生の募集

対象者	親権者（志望者が成人の場合は父母又は本人）が島根県内に在住する者であって、大学院、大学、短大、高専（4年生以上）、専修学校専門課程等に在学し、学資金の支払が困難と認められる者で、平成28年4月1日時点で30歳未満であること。
貸与額	在学1年について25万円、最高限度額一人100万円、決定時に全額一括貸与。
予算額	3,100万円
利息	無利息（ただし、返還が遅れると延滞金を徴集）
返還方法	卒業の年の年の12月から、奨学金100万円借用者は7年以内、それ以外は5年以内の年賦で返還。
募集期間	平成28年4月10日～平成28年5月10日（当日消印有効）
応募方法	2月に各学校へ配布した募集要項を確認の上、「奨学生申請書」に必要な提出書類を添えて、島根支部事務局に申し込む。
選考	学資金支払いの困難の程度等を勘案し、選考委員会で選考し、支部幹事会で決定する。 ただし、（公財）日教弘から予算の再配分があった場合は、第2次採用者を改めて決定する。

平成28年度 給付奨学生の募集（詳細は来年度にお知らせします）

対象者	島根県内の高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校（3年生以下）に在学し、就学意欲がありながら学資金の支払いが困難と認められる者で、在学する高等学校等校長の推薦（原則1校1名）がある生徒。 ただし、これまでにこの奨学金の給付を受けた者は除く。
給付額	一人当たり15万円
募集人数	44人
予算額	660万円
返還	原則として返還の必要なし。
募集期間	平成28年6月1日～平成28年7月10日（当日消印有効）の予定
応募方法	5月下旬に各学校へ配布する募集要項を確認の上、「給付奨学生申請書」に必要な提出書類を添えて、島根支部事務局に申し込む。
選考	学資金支払いの困難の程度等を勘案し、選考委員会で選考し、支部幹事会で決定する。

問い合わせ先 (公財)日本教育公務員弘済会島根支部 奨学金係 TEL 0852-24-1059

◆◆◆◆ 勤務校及び住所の変更は必ずご連絡を ◆◆◆◆

登録された勤務校・住所の変更がなされていないために、会報や記念品がお届けできなかったり、大切なお知らせができなかったりする場合があります。特に、講師等の方は、勤務校を毎年異動されることが多く、このような場合が生じる可能性が多いと予想されます。

また、自己都合により辞職される会員、私立学校へお勤めのご退職の会員の皆様につきましては、当会では事前に把握できません。こういった場合には、当会又はジブラルタ生命保険（株）松江支社若しくは最寄りの同社営業所まで必ずご連絡ください。

島根教弘会報 平成27年度 第3号

発行日	平成28年3月1日	TEL	0852-24-1059
発行兼編集	〒690-0887 島根県松江市殿町33番地 (公財)日本教育公務員弘済会島根支部	FAX	0852-31-6089
	(株)島根教弘	TEL	0852-24-7750
責任者	西智文	印刷・製本	明和印刷有限会社